

# 保証四季報

2017年

a quarterly information magazine



号



奈良県 大和高田市／高田千本桜

企業とともに未来を拓く



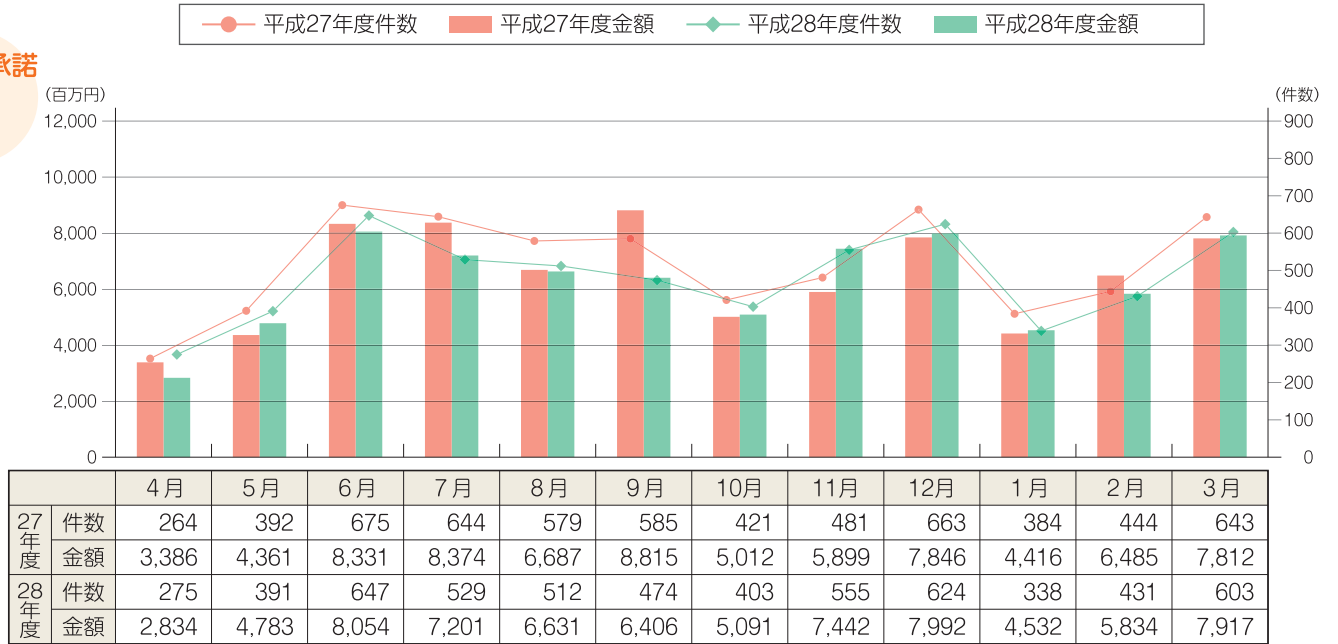
## 奈良県信用保証協会

### Contents

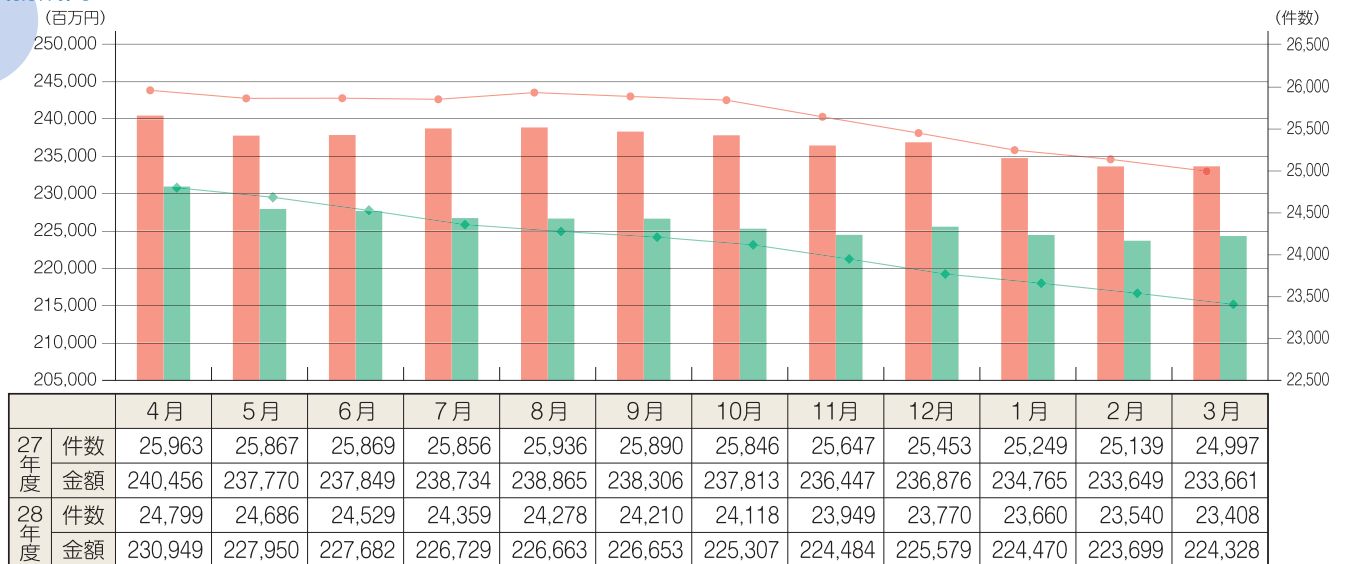
- 保証動向・金融機関別保証状況 …… 2
- 金融機関紹介／南都銀行 …… 4
- ほしよれば …… 6
  - 平成29年度 保証制度について
  - 中小企業特定社債保証制度の保証料割引について
  - 「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく保証料割引制度終了について
  - マスコットキャラクター「ほしよまる」が誕生しました
  - 平成29年度 休日・夜間 総合相談窓口のご案内
  - 平成29年度 なら専門家派遣サポート事業について
  - コンプライアンス態勢について
  - 平成29年度 組織について
- 市町村紹介／大和高田市 …… 14

# 保証動向

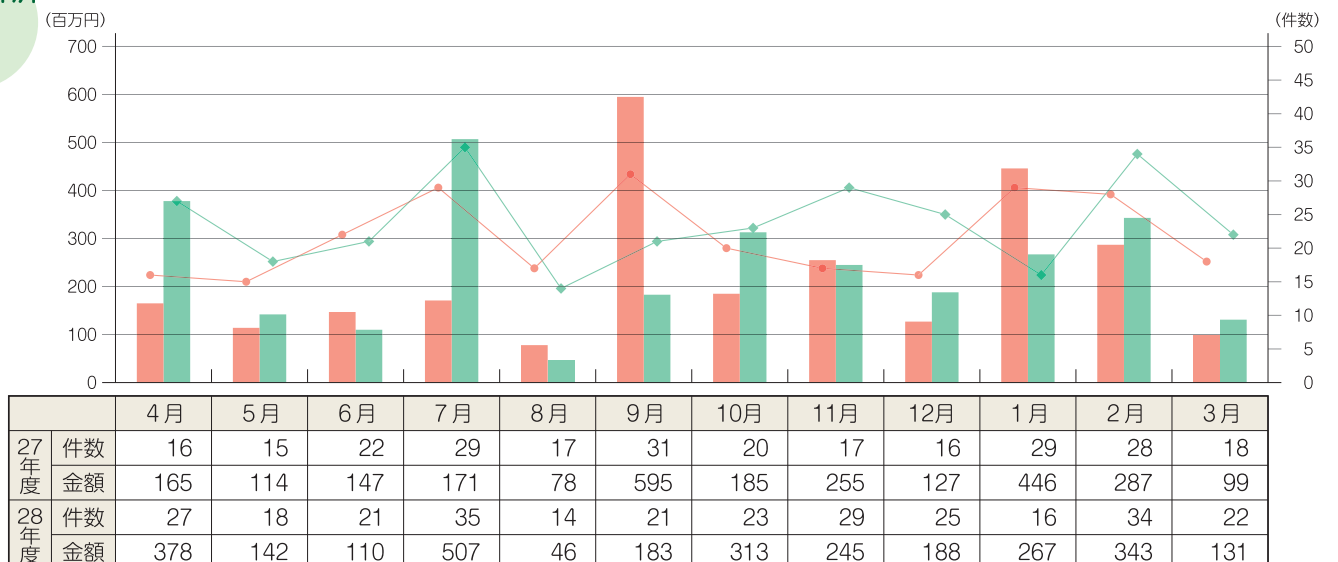
## 保証承諾



## 保証債務残高



## 代位弁済



平成28年度累計（平成28年4月～平成29年3月）

（単位：千円）

	保証承諾			保証債務残高			代位弁済		
	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
りそな銀行	154	3,981,903	119.9	790	13,067,734	94.7	14	114,182	293.2
三菱東京UFJ銀行	30	999,800	83.4	196	3,423,593	87.5	1	12,401	—
三井住友銀行	30	1,040,100	154.8	176	3,119,146	94.5	3	31,033	43.7
みずほ銀行	6	78,000	51.5	52	698,672	74.0	4	52,736	—
<b>都市銀行</b>	220	6,099,803	114.1	1,214	20,309,145	92.5	22	210,351	191.4
南都銀行	2,901	42,671,272	92.8	13,336	133,586,302	94.2	171	1,966,374	118.2
京都銀行	131	1,546,230	80.4	393	4,097,319	102.5	5	20,347	29.7
紀陽銀行	51	1,003,100	124.7	229	2,698,715	102.6	3	19,435	13.6
近畿大阪銀行	26	708,300	157.6	87	1,354,236	108.2	4	41,177	287.4
百五銀行	0	0	—	7	58,372	40.0	3	68,273	—
<b>地方銀行</b>	3,109	45,928,902	93.3	14,052	141,794,944	94.6	186	2,115,606	112.0
中京銀行	42	1,024,750	81.6	210	2,920,498	102.9	1	1,001	3.7
第三銀行	36	392,000	92.8	139	1,104,366	89.6	2	45,196	1,216.3
関西アーバン銀行	6	107,100	41.0	41	461,147	93.0	2	5,119	—
<b>第二地方銀行</b>	84	1,523,850	78.6	390	4,486,010	98.2	5	51,316	164.9
大和信用金庫	1,050	8,384,686	109.6	3,592	24,360,523	98.4	29	206,132	82.6
奈良中央信用金庫	990	9,067,010	105.2	2,904	21,576,539	105.6	22	107,651	60.4
奈良信用金庫	270	2,709,125	66.2	1,042	9,561,901	97.5	16	116,386	61.1
大阪シティ信用金庫	7	240,000	123.7	28	602,475	108.1	0	0	—
京都中央信用金庫	27	369,200	371.4	37	325,427	231.3	0	0	—
新宮信用金庫	5	36,000	184.6	29	200,609	96.7	0	0	—
北伊勢上野信用金庫	3	31,000	119.2	7	56,168	91.1	0	0	—
<b>信用金庫</b>	2,352	20,837,021	100.6	7,639	56,683,643	101.3	67	430,170	69.3
近畿産業信用組合	4	12,000	52.2	34	143,074	71.7	3	23,155	134.6
<b>信用組合</b>	4	12,000	52.2	34	143,074	71.7	3	23,155	134.6
商工組合中央金庫	13	314,880	158.0	79	911,528	82.3	2	21,583	—
<b>政府系金融機関</b>	13	314,880	158.0	79	911,528	82.3	2	21,583	—
<b>合計</b>	5,782	74,716,456	96.5	23,408	224,328,344	96.0	285	2,852,181	106.9





# 株式会社南都銀行

田原本支店



## 田原本支店エリア について

田原本町は奈良盆地の中央部に位置し、東部を大和川が北流する面積21.09km、人口約32,000人の町です。弥生時代を代表する唐古・鍵遺跡があり、中世には町内を流れる大和川を中心に舟運が発達し、「大和の大阪」と称されるほど商業が栄えました。

交通は近鉄橿原線が南北に走るほか、田原本線で王寺と結ばれており、県内のみならず大阪への通勤・通学に便利な立地です。また奈良県の幹線道路である国道24号線が南北に横断しており、平成18年に開通した京奈和自動車道は今後、田原本ICの開設が予定されています。

産業は小売、卸売が中心ですが、靴下、医薬品、プラスチック製品等、本社を置く製造業もあるなど、幅広い業種構成となっています。



## 支店の方針・特徴



支店長  
南澤 照久氏

当店は近鉄田原本駅のすぐ北に位置し、周辺は材木町や茶町、魚町など昔からの町名を残す古くからの町並みの中にあります。当行の前身となる中和銀行の本店として、明治30年1月に開設され、南都銀行となった後、昭和31年12月より現在の場所で地域の皆様とともに歩んで参りました。「活力創造銀行」として営業地域の活力を創造する銀行を目指し、地域行事に積極的に参加するなど地域に根差した様々な活動を行っております。またお客様に対しても親身な対応を心掛け、最適な金融サービスをスピーディーに提供できるよう行員も日々研鑽し、地域の皆様の信頼を得られるよう努めております。

保証協会付保融資については、お客様のニーズに合わせて様々な保証制度の利用を提案した結果、昨年度は協力店舗表彰を受けることができました。今後も引き続き職員全員が一丸となって積極的に推進して参ります。



## 行員紹介

当店の営業推進の中心となる得意先担当グループのメンバーを紹介します。

当行の経営理念の一つである「優れた総合金融サービスの提供」を念頭に日々活動するメンバーは、法人専担者2名、地区担当者2名、個人渉外2名（女性行員）の渉外係と融資担当者4名です。

渉外係の中でも融資推進の最前線を担う4名はうち3人が2～4年目とフレッシュな若手行員が活躍しています。まだまだ知識、経験不足は否めませんが、元気で積極性に溢れ、壁にぶつかったときには渉外係をまとめる中堅行員が適切なサポートを行い、また融資係とも密に相談、連携することで、苦労しながらもメキメキと力をつけ成長しています。

個人渉外の女性行員2名は資産運用を中心に推進活動を行いながら、当店の癒しをもたらしてくれる大きな役割も担っています。

当店では「カスタマーセントリック（顧客中心主義）」を徹底しており、お客様の課題・ニーズに対し最適なソリューションを提供してコンサルティング機能を発揮することで、「活力創造銀行」として取引先企業の成長を支援し地域社会の発展に貢献していきたいと考えております。今後も行員の更なるレベルアップに取り組み、より優れたサービスを提供できるよう努めて参る所存です。そのためには貴協会との綿密な連携が不可欠であり、今後も貴協会のご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 田原本支店プロフィール



ソラくん

©SOCKS/HIDEKI YOSHIOKA

南都銀行  
イメージキャラクター

### 沿革

- 明治30年1月  
中和銀行本店として開設
- 明治38年2月  
合併により八木銀行田原本支店となる
- 昭和9年6月  
合併により南都銀行田原本支店となる

住所  
磯城郡田原本町181-4

支店長  
南澤 照久

職員数  
33人  
(内パート9人)

男女比  
男 13人  
女 20人

平均勤続年数  
13.7年  
(パート除く)

# ほしよれぽ

## ■平成29年度 保証制度について

**新設**

下記の通り、保証制度が新設されました

○県制度

制度名	事業承継支援資金
資格要件	<p>次の①・②いずれかに該当し中小企業者から保証対象事業を承継し県内で当該事業をしようとする中小企業者</p> <p>①中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律（平成20年法律第33号）第12条第1項の規定による経済産業大臣の認定を受けたもの（中小企業信用保険法第2条第1項第6号に規定する特定非営利活動法人を除く）</p> <p>②奈良県事業引継ぎ支援センター又は認定経営革新等支援機関（中小企業等経営強化法（平成28年法律第58号）第21条第2項の認定経営革新等支援機関をいう）の支援を受けて策定した事業承継計画に基づき事業承継を行おうとするもの</p> <p>《経営承継関連保証型》 上記①に該当するもの</p> <p>《一般保証型》 上記②に該当するもの</p>
保証限度額	1億円
資金用途	運転・設備・運設
保証期間	10年
融資利率	金融機関所定または1.575%
保証料率	本人負担なし

**変更**

下記の通り、保証制度が変更されました

制度名	区分	変更箇所	備考
小規模企業者支援資金	県制度	融資利率の変更	金融機関所定または1.775%
地域産業振興資金	県制度	融資利率の変更	金融機関所定または1.775%
創業支援資金(分社化) 女性・若者・シニア U I Jターン創業	県制度	名称及び資格要件の変更	<p>【旧名称】女性・若者創業</p> <p>【資格要件】認定経営革新等支援機関の支援を受けて創業しようとする女性、若者（満30歳未満）、シニア（満55歳以上）、又はU I Jターン該当者（申請日前1年以内に新たに県内に住所を定めた者）</p>





制度名	区分	変更箇所	備考
チャレンジ応援資金	県制度	小規模企業枠の追加	<b>【資格要件】</b> 次の①～③のいずれかに該当する中小企業信用保険法第2条第3項に定める小規模企業者 ①既存事業の拡大に伴い、事業所の拡張または設備の増設若しくは新規の事業を開設するもの ②現在営んでいる業種を継続しながら、他業種に進出するもの ③現在営んでいる業種から、他業種に転換するもの
		認定枠の保証限度額及び保証期間の変更	限度額：5,000万円 保証期間：10年（設備資金）
		小規模企業枠の融資利率	金融機関所定または1.775%
大和高田市創業支援融資	市町村	取扱金融機関変更	南都銀行・大和信用金庫・奈良中央信用金庫
桜井市特別融資 桜井市創業者向け中小企業融資	市町村	貸付利率	1.175%
創業支援融資 橿原市 特別小口融資 緊急融資	市町村	取扱金融機関の追加	京都銀行（橿原支店）
田原本町 中小企業資金融資	市町村	併用での利用	不可
明日香村中小企業融資	市町村	資格要件の変更 取扱金融機関の追加	<b>【旧資格要件】</b> ①村内に1年以上居住 ②村内に事業所を有する ③引続き1年以上同一事業を営んでいる  <b>【新要件】</b> ①個人：村内に1年以上引続き居住し、1年以上同一事業を営んでいること 法人：村内に事業所を有し、1年以上引続き同一事業を営んでいること  <b>【取扱金融機関】</b> 奈良中央信用金庫（橿原支店）
吉野町中小企業融資	市町村	保証限度額の変更	500万円（設備資金）





# ほしよれぽ

## ■中小企業特定社債保証制度の保証料割引について

中小企業特定社債保証制度（私募債）につきまして、保証料の割引を適用しました。

起債にかかる総コストの低減が図れるとともに、特定社債の利用により安定的な資金調達が可能となります										
対象者	県内で住所または事業所を有する中小企業・小規模事業者で、直前の決算において下記のいずれかの適債要件に該当するもの									
保証限度額	4億5,000万円 ※80%保証であり、社債の最高発行限度額は5億6,000万円（最低発行額は3,000万円）									
保証期間	2年以上7年以内									
返済方法	満期一括償還または定時償還									
貸付利率	金融機関所定利率									
担保・保証人	【担保】原則、保証金2億円を超える場合は必要 【保証人】原則、共同保証人以外は不要									
保証料率	区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	基本料率	1.90	1.75	1.55	1.35	1.15	1.00	0.80	0.60	0.45
	 <span style="background-color: yellow; border-radius: 50%; padding: 5px; font-weight: bold; color: red;">20%割引!</span>									
割引後保証料率	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
割引後保証料率	1.52	1.40	1.24	1.08	0.92	0.80	0.64	0.48	0.36	
※環境配慮型私募債保証については、従前の0.05%の割引適用はありません										
割引適用期間	平成29年4月3日～平成30年3月30日（協会申込受付分）									

### ◆適債要件

項目		1号要件	2号要件	3号要件
①純資産額		5,000万円以上 3億円未満	3億円以上 5億円未満	5億円以上
②自己資本比率	いずれか	20%以上	20%以上	15%以上
③純資産倍率		2.0倍以上	1.5倍以上	1.5倍以上
④使用総資本事業総利益率	いずれか	10%以上	10%以上	5%以上
⑤インタレスト・カバレッジ・レーシオ		2.0倍以上	1.5倍以上	1.0倍以上

## ■「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく保証料割引制度終了について

平成18年4月より中小企業の会計の質を向上させる目的に、「中小企業の会計に関する基本要領」に基づく保証料割引制度を実施しておりましたが、平成29年3月31日保証申込受付分をもって終了しました。

なお、会計参与設置会社に対する保証料割引制度につきましては、平成29年4月以降も引き続き継続となっております。

## ■マスコットキャラクター「ほしよまる」が誕生しました

当協会のマスコットキャラクター「ほしよまる」を作成しました。  
協会の一員として、中小企業の皆さまを力強く応援していきます。



### プロフィール

生まれたところ	奈良公園
性格	元気いっぱい 好奇心旺盛 頑張り屋さん
趣味	マラソン
特技	奈良県内を駆け巡り、“N”の角であらゆる情報をキャッチし、中小企業者の力になること
夢	奈良県内のみんなを幸せにすること
PR	まほろば検定 勉強中

# ほしよれぽ

## 平成29年度 休日・夜間 総合相談窓口のご案内

**相談無料**

開催時間	開催日	
	休日	夜間
29年 9:00~17:00 ※休日相談窓口は、原則第3日曜日		17:00~19:00 ※夜間相談窓口は、原則第2・第4木曜日
4月	16日(日)	13日(木) 27日(木)
5月	21日(日)	11日(木) 25日(木)
6月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
7月	16日(日)	13日(木) 27日(木)
8月	20日(日)	10日(水) 24日(木)
9月	17日(日)	14日(木) 28日(水)

開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業に関するご相談 (創業計画の作成方法)</li> <li>・経営課題に関するご相談</li> <li>・金融相談 など</li> </ul>	

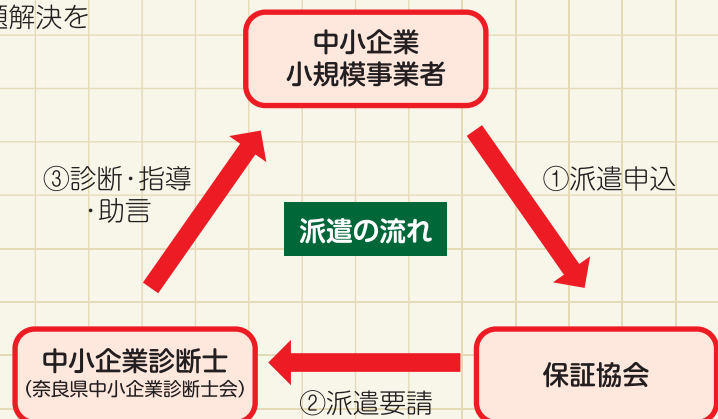
相談会は **事前申込制** とさせていただきます。HPに掲載しております、「休日・夜間相談申込書」をFAXにてご提出ください。

## 平成29年度 なら専門家派遣サポート事業について

当協会をご利用いただいている皆さまが抱える各種課題に対して、専門的な知識と経験を有する **中小企業診断士** を派遣し、課題解決を図ります。

※別途支援で改善が図れる場合など、ご相談の内容によっては、専門家派遣が認められない場合もあります。

**8回までの  
派遣費用を当協会が  
全額負担  
(利用者負担なし)**





## 当協会のイベント

### ● 第3回「かしば産業展」に出展いたしました

平成29年3月5日(日)に香芝市ふたかみ文化センターにて、第3回「かしば産業展」が開催されました。

当協会は相談ブースを出展し、既存の保証協会利用事業者とのリレーションが図れたこと、普段直接係わる事の少ない事業者や、事業者支援機関に加え一般の方からも当協会や県制度に対する質問も頂け、協会のPRができ大変有意義なイベントになりました。



### ● 「第12回 奈良県中小企業支援ネットワーク会議」を開催しました

平成29年2月21日(火)、奈良県文化会館において、「第12回 奈良県中小企業支援ネットワーク会議」を開催し、41名の方に出席いただきました。

中小企業再生支援全国本部副統括プロジェクトマネージャー大庭正好様をお招きし、「中小企業を取り巻く環境と再生支援協議会事業について」をテーマにご講演いただきました。中小企業を取り巻く環境では、中小企業再生支援協議会の設置から政策パッケージ終了後の政治経済情勢、支援機関の設置状況の説明がありました。

中小企業再生支援協議会事業では、一次対応から二次対応までの推移の統計より、今後の改題を抽出し、支援センターと協議会事業の連携や暫定リスケ先の抜本再生シフトを含む早期出口化、一次対応の強化等の重点取組事項を打出しており、今後は、リスケ対応やDDS等の自力再生の他、事業承継問題もありスポンサー型再生等の多様かつ柔軟な金融支援が必要とされているとお話いただきました。



【参加機関】 近畿経済産業局、近畿財務局奈良財務事務所、奈良県、奈良県産業振興総合センター、奈良県地域産業振興センター、地域経済活性化支援機構、奈良県中小企業診断士会、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、奈良県銀行協会、南都銀行、奈良信用金庫、大和信用金庫、奈良中央信用金庫、奈良県中小企業再生支援協議会、奈良県商工会議所連合会、奈良県商工会連合会、奈良県中小企業団体中央会、近畿税理士会、奈良県信用保証協会

### ● 内部研修を実施しました【事業継続計画 (BCP) 研修】

平成29年2月27日・28日、3月2日に事業継続計画 (BCP) 内部研修会を実施いたしました。

事業継続計画の目的・構成・緊急事態発生時の想定シナリオ、自身の役割確認を行うとともに行動基準についての再確認を行い、日頃から有事への備えを怠らず、常に訓練しておくことが重要であり、迅速に対応できるよう取り組んでいきます。



# ほしよれぽ

## ■コンプライアンス態勢について

奈良県信用保証協会は、公的保証機関として、協会の公共的使命と社会的責任の重みを認識するとともに、役職員の自覚と意識に基づき社会的規範や企業倫理を遵守し、コンプライアンスを重視した透明性の高い組織をめざします。

このコンプライアンスを実践していくために「奈良県信用保証協会倫理憲章」を定め、「具体的行動規範」に基づいて行動しています。

また、コンプライアンスを推進するため、コンプライアンス委員会を設置し、プログラムの実践状況の検証・評価を行うとともに、統括部署を定めコンプライアンスマニュアルの整備や活動状況の確認に努めています。

## ■奈良県信用保証協会倫理憲章

- ①信用保証協会の公共性と社会的責任
- ②質の高い信用保証サービス
- ③法令やルールの厳格な厳守
- ④反社会的勢力との対決
- ⑤地域社会に対する貢献



## ■平成29年度コンプライアンス・プログラム（抜粋）

コンプライアンス 組織体制の整備	⇒	①法令遵守状況の把握 ②諸施策の評価 ③法令遵守に関する事項の審議 ④コンプライアンス担当者への報告体制
対外広報の充実	⇒	①ホームページ、保証四季報に取り組み姿勢を掲載
コンプライアンス態勢の強化	⇒	①コンプライアンスチェックシートの実施及び結果の検証による態勢強化 ②各部署におけるコンプライアンス態勢の強化 ③CSRへの取り組み
研修・啓蒙活動	⇒	①外部研修機関への参加 ②外部講師による研修の実施 ③内部研修の実施



## ■平成29年度 組織図

業務部	[部長] 政野	[次長] 中尾	業務課	[課長] 森	[課長代理] 吉田	藤岡・沼田・高木・川端・中森 小野・植田・吉岡・一二・西岡
			経営支援課	[課長] 片岡	[課長代理] 辻・林	小山・須賀・谷村・中島
高田支店	[支店長] 中野	[副支店長] 水町		[考査役] 松井・尾野	[支店長代理] 山崎・中谷	植松・木田・堀田・中村・芳村 坂上・未満
管理部	[部長] 西垣	[次長] 竹林	期中管理課	[課長] 勝田	[課長代理] 菅田	前田・鈴木
			管理課	[課長] 胡内	[課長代理] 金澤・今西	熊谷・永田・上村・楠木・山口

## ■平成29年度 新入職員紹介

奈良県信用保証協会の新入職員をご紹介します。



すずき たくろう  
**鈴木 琢朗**  
管理部 期中管理課



趣味 釣り、音楽、映画鑑賞  
自己PR 学生時代に経験したアルバイト等の知識を活かし日々精進します。  
意気込み まだまだ分からない事も多く、ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、先輩方から学んだ事を吸収し、いち早く仕事を覚えられるよう頑張ります。



うえだ ゆみこ  
**植田 裕美子**  
業務部 業務課



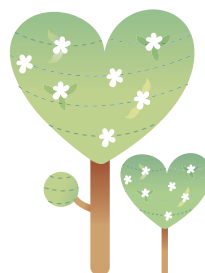
趣味 カラオケ・読書  
自己PR アルバイトで、周りを見て行動することの大切さを学びました。カラオケは、学生時代によく行っていました。読書は、電車に乗っている時などにしていて、推理小説ばかり読んでいます。  
意気込み 毎日1つでも多くのことを学び、成長できるように努力します



なか たに ゆう か  
**中谷 優芳**  
企画部 企画情報課



趣味 ピアノ・映画鑑賞・グルメ探索・バレーボール観戦  
自己PR 今一番気になること：女子力を上げること  
私のモットー：感謝の気持ちを忘れない  
意気込み 一日も早く仕事を覚え、自分にできる事を精一杯頑張ります。

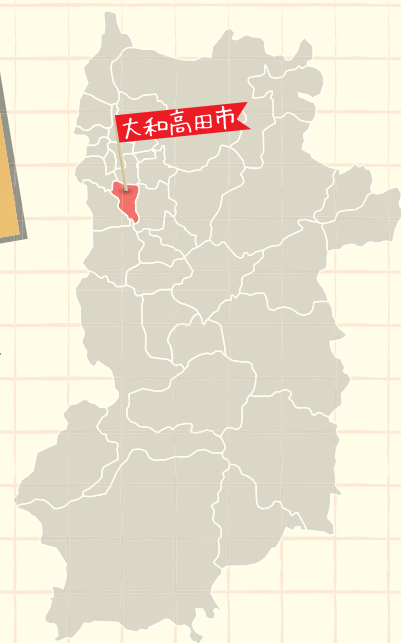






# 大和高田市

奈良県内の  
市町村を  
ご紹介いた  
します。



大和高田市は、1948年(昭和23年)1月1日、奈良市に次いで、県下2番目の市として市制を施行し、2008年(平成20年)1月1日、市制施行60周年をむかえました。奈良県の北西、大和盆地の南西に位置します。全市域にわたり、ほぼ平坦な地形です。市内には葛城川と高田川が南北に流れ、春になると多くの人が、両岸に咲く千本桜の見物に訪れます。

中・南和の中核都市として、裁判所や労働基準監督署など、多くの公共施設があります。

## 高田千本桜

高田川畔の千本桜は、市制施行の1948年(昭和23年)に植樹されたものです。まもなく、樹齢70年を迎えます。年輪を重ねた見事な桜並木を見ることが出来ます。3月下旬から4月上旬にかけては、大中公園を中心に川の両岸南北2.5キロメートルにわたり、見事な花が続きます。夕闇とともに、ぼんぼりがともり、ライトアップされた夜桜を見物する人の波は絶えることがなく、桜の下で、楽しく、にぎやかに、宴が開かれます。

近年、高田川畔の千本桜は、近鉄沿線の桜の名所としても知られるようになり、桜見物の疲れを近くの「高田温泉さくら荘」でいやすなど、手軽な行楽コースがおすすすめです。高田川畔は、「高田川水辺プラザ整備計画」の完成により、護岸工事とともに飛び石、スロープ、遊歩道が設置され、市民の皆さんが、水辺と親しむ憩いの空間となっています。





## 県指定無形民俗文化財 奥田の蓮取り行事

7月7日、七夕の日、市内奥田で、1300年を超える歴史をもつ「蓮取り行事」がおこなわれます。室町時代から連綿とおこなわれてきた吉野山金峯山寺（きんぶせんじ）における「蓮華会（れんげえ）」の一連の行事であるとともに、役行者の母・刀良売にまつわる「ひとつ目蛙」の伝承に深い関わりをもつ行事で、奈良県の無形民俗文化財に指定されています。この日、捨篠池（すてしのいけ）では、蓮取り舟に乗って、古式にのっとりおごそかに蓮切りがおこなわれます。その後、善教寺に集まった修験者たちが、勇ましい法螺貝（ほらがい）の音とともに、福田寺・行者堂から、役行者の母・刀良売（とらめ）の墓に蓮花を献じて供養し、続いて、捨篠池に隣接する弁天神社で、護摩法要が営まれます。こののち、修験者の一行は、吉野山金峯山寺・蔵王堂までの祠（ほこら）に、道中、蓮花を献じながら、蔵王堂での「蓮華会」「蛙とび行事」に参加したのち、これらの蓮花は修験者によって、大峰山頂上までの祠に供えられます。吉野山の蓮華会に欠くことのできない奥田の蓮は、今日まで地元の方々の努力によって大切に守られてきました。また、役行者没後1300年忌の平成12年には、蓮池公園に民話伝承碑が建立されるなど、捨篠池周辺の整備が進められています。

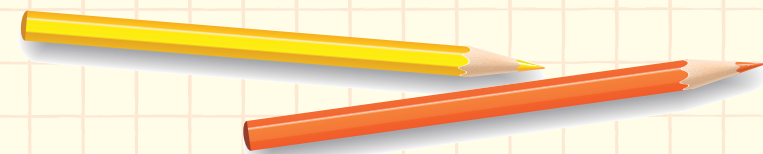


## 地場産業フェア&やまとたかだ元気ウィーク

「地場産業フェア&やまとたかだ元気ウィーク」は、県内の地場産品を展示・即売し、地場産品に対する認識を深めることを目的として始まりました。地産地消の促進や異業種間交流による地域産業の活性化、及び地域文化の向上を目指しています。

“元気ウィーク”の名の通り、奈良県産業会館を中心に市内各所で約2週間にわたり、多彩なイベントが繰り広げられます。くらし産業メッセ、農産物品評会、地場産品の展示即売、消防フェア、手作り市ほか、子どもから大人まで楽しめる内容となっています。

と き	11月上旬からの約2週間
と ころ	奈良県産業会館及び大和高田市市内各所



## 大和高田市市民交流センター(コスモスプラザ)

市民交流センターは、「共・友」の創造により、さまざまなジャンルの団体が発する、活動と交流の輪を広げ、大和高田市に元気とにぎわいを創出する施設をめざします。だれでも自由に交流し、くつろぎ、活動もできる「交流スペース」親子で憩い、ふれあいを促進できる「親とのすこやか広場」就学前児童の安心サポート「託児所」高齢者におけるさまざまな相談支援「高齢者いきいき相談室」健康とくつろぎ、交流をもたらす「健康交流スペース」多彩な活動の場として利用可能な「多目的室(有料施設)」さらに、災害時には全館が避難活動の拠点として機能します。

開館時間	午前9時～午後9時
休館日	毎月第1・第3月曜日（祝日の場合は、その翌日）
住 所	大和高田市片塩町12番5号
問い合わせ先	0745-44-3210（代表）



## 本店

〒630-8668  
奈良市法蓮町163-2

業 務 課 TEL (0742) 33-0552  
FAX (0742) 33-0553

経営支援課 TEL (0742) 33-0559

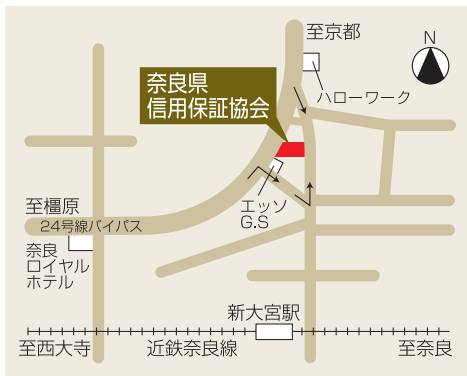
期中管理課 TEL (0742) 33-0555

管 理 課 TEL (0742) 33-0554  
FAX (0742) 33-3883

総 務 課 TEL (0742) 33-0551  
FAX (0742) 35-4501

企画情報課 TEL (0742) 33-0548  
TEL (0742) 33-0710  
FAX (0742) 33-6606

検 査 室 TEL (0742) 33-0512



## 高田支店

〒635-0015  
大和高田市幸町2-33  
(奈良県産業会館内)

TEL (0745) 22-9551  
FAX (0745) 22-9558

